

「ゴールデンタイム年金《旅行編》」

エッセイスト 風間佳

友人数人と酒を飲んでいて定年後の話になった。
幸か不幸か私には定年はないが、引退、老後、という意味では同じである。
一人が「俺はゴールデンタイム年金に入っているから、10年間は旅行三昧さ」と言った。
「ゴールデンタイム年金？ 何だそれは？」

彼に言わせると、生きていれば毎年100万円が10年間貰える年金に入っているそうだ。
もし途中で死んでしまえばそこで年金はうち切られるそうだ。

彼の話では、どうも10年間貰える年金といっても2種類あるらしい。
1つは、年金を貰っている途中で本人が死んでも、残りの年金を家族が貰えるタイプ。
一般的にはこのタイプが多いらしい。仮にこちらをAタイプとしよう。
もう1つは、年金を貰っている途中で本人が死んだら年金はそこで打ち切れ、
後はかなり割引かれた一時金が一回出て終わるタイプで、
このタイプは、早く死んだら損をすることになるのだが、
早く死んだ人の分が生きている人に回る仕組みになっているので、
無事10年間生き抜いた人は、Aタイプよりずっと多くの金額が貰えるらしい。
こちらをBタイプとすると、彼が入っているのはBタイプだそうだ。
「賭け」のようだが、彼は「生きている時に多く貰えるのだからいい」のだそうだ。
Bタイプは「本人が楽しむための年金」なのだそうだ。
彼はその年金で毎年、生きてることに感謝しながら夫婦で海外旅行に行くのだと言う。

「それは分かった。でも、そのゴールデンタイムってのは何だよ？」
彼に言わせると、勧めてくれた人がこう言ったのだそうだ。
「定年後というのは、長い人生の中で本当の意味でやっと時間が自由に使える時です。
定年後は本人の心掛け次第で、
『自由』と『健康』と『お金』の3つが揃うゴールデンタイムにすることができます。
『自由』はあります。あとは『健康』と『お金』です。今から準備しましょう。
この年金を準備しておけば、今から定年後10年間の旅行計画を立てられます。
10年間あると言っても、1年に一度の海外旅行だとすると10カ国しか行きませんからね。
どこに行きたいですか？ 今からあれこれと計画を立てて下さい。
夢のある計画を立てると健康に気をつけます。
何よりも夢があること自体が心のハリになって健康には一番効果があります。
このゴールデンタイム年金で、定年後の夢を準備して下さい」
と言われて、彼はいたく気に入ってその年金に入ったのだそうだ。

そうかあ～、
老後は本人の心掛け次第でゴールデンタイムになるのかあ。

E1B-0015-rogo